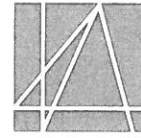


清流



No.36

●発行 社会福祉法人 かなな会
〒375-0014 群馬県藤岡市下栗須887-1
TEL 0274-24-5885 FAX 0274-24-6855
E-mail kannakai-98@triton.ocn.ne.jp

相談支援事業の取り組み

相談支援専門員 君野文子

かななの里相談支援事業所は、障害者総合支援法の地域生活支援事業に位置付けられている「障害者相談支援事業」を藤岡市、神流町、上野村からそれぞれ委託を受けて行っております。平成28年度は、藤岡市134名、神流町11名、上野村15名の方の相談がありました。

藤岡市では、主に知的障がい、身体障がいのある方の相談を担当しております。相談内容で最も多いのは福祉サービスの利用に関する相談です。相談内容に応じて障害福祉サービスの情報提供や、サービス提供をしている事業所の紹介、利用手続きの説明等、ご本人やご家族、関係者からの相談に電話や訪問、来所等の方法で対応しております。

また、市町村からの委託を受けて行っている相談支援とは別に、「特定相談支援事業所」「障害児相談支援事業所」の指定も受け、障害者総合支援法・児童福祉法に位置付けられたサービスを利用する場合に必要な個別の利用計画を立てる業務も担っております。

神流町・上野村には、それぞれ月一回は出向き、それ以外にも臨時、電話やメール、訪問等の方法で相談対応させていただきます。

るかを一緒に考えてサービス利用の計画を作っていきます。その際に欠かせないのは、地域の社会資源です。

例えば、グループホームに入居して、家族から自立して生活がしたいと希望しても、その方が生活していく上で必要な支援ができるグループホームが実在しなければ、選択のしようがありません。週末は余暇を楽しみたい、そのために移動支援を利用したいと希望しても、希望の時間や内容で支援できるヘルパーがいなければ利用することができません。特に、生活全般において支援が必要な方、安全に生活するために行動面できめ細やかな配慮が必要な方など、最も福祉的なサービスを必要とされる方の社会資源の選択肢が地域に少ない状況は、県内どこも共通して課題となっているようです。地域生活を支えるサービス提供事業所・障害特性を理解した質の高い支援ができる人材が増えていくことは、地域共生社会に欠かせません。今後市町村自立支援協議会等に参加するなかで、課題解決の取り組みに

この計画相談は、サービス利用を希望するご本人及びご家族と面接して、心身の状況や生活全般の状況、生活に対する意向をお聴きすることから始まります。希望する生活、自立した日常生活を営む上で課題となっていることを把握し、希望の実現や課題解決のために、どのような方法があるかを一緒に考えてサービス利用の計画を作っていきます。その際に欠かせないのは、地域の社会資源です。

協力していきたいと考えております。

相談支援の仕事は、関係機関の協力なしには成り立ちません。日中活動、居宅の介護、医療、教育、就労など、それぞれの役割の方々と連携して、障害のある方及びその家族の生活を支えるチームを作っていくことが相談支援の役割の一つだと思えます。緊急のことが起こっても関係機関がそれぞれ担える役割を提供しあつて乗り切れるような協力体制があれば、その輪の中心であるご本人は関係機関との信頼関係のもと、安心して自分らしい暮らしを続けていくでしょう。

今後障害福祉の制度が変わっていくことがあると思いますが、人と人がそれぞれの役割をもった関係で生活をしていくことには変わりがないと思います。今後も皆様の支援チームの一員としてお話しになります。よろしくお話し致します。



かなの里 平成28年10月～29年3月まで



マロニエ
「前向きスクリーム、ソーラン節」



ふれあい班
「トリセン」



アート工房R班
「世界に1つだけの花、花束を君に」



ゆとり班
「紅、渚のシンドバット」

10月26日
音楽会



12月22日 クリスマス会



12月2～3日 職員旅行 2班
千葉しもふさ学園



10月11日 日帰り旅行
太田フラワーガーデン



ポプラ
「ディズニー ハロウィン」



1月24日 新年会
よろこんでぶっちゃん



1月14日 セミナー
アズ直子氏



12月28日
もちつき



クリスマス会
「あららとトライアングル」



3月3日・4日 あすなる祭
さるかに合戦



2月10日 班別外出
アート工房R
ゆとり班



3. 監事
石坂恵美子(税理士)
倉林 則和(元市職員)
社会福祉法人制度改革に伴い、29年度から、評議員会は法人運営に係る重要事項の議決機関、理事長は法人の代表、業務の執行者であり、理事会は業務執行の意志決定機関及び理事長・理事に対する牽制機能を働かせる機関として位置づけられている。

1. 評議員(29・4・1)任期4年間
高木 方(市障害者団体役員)
針谷 賢一(市議会議員)
工藤 富恵(シルバー人材センター 所長)
荻野八重子(元民生委員)
塚越 洋子(元民生委員)
針谷 章(元教育長、県サッカー協会会長)
岸 邦明(元校長、保護司)
影山 正男(元県保健福祉事務所長)
2. 理事(29・6・1)任期2年間
小林 敏夫(理事長)
(元校長、民生委員)
茂木 要一(元校長、教育委員)
島野 信美(施設長)
田沼 徳司(元事務長)
青木 寛(元市議会議員)
島野健太郎(かな会職員)

29年度社会福祉法人「かな会」の役員等について

藤岡市福祉支援センター

〈生活介護事業〉

日中活動の中に「学び」の時間を取り入れ、早3年が経過しました。週の始めは朗読で発声練習をし、他には書き方や数の勉強、新たに手芸が加わりました。「出来るか不安」な利用者さんが「出来た」自信を持てた時は私達職員も嬉しく思います。

〈就労継続B型事業〉

就労継続支援B型事業は、就労を目的とした就労班、企業からの受注作業や所外活動に励む作業班の利用者さんで構成されています。就労班では今年5月から男性利用者1名が就職しました。「頑張ってるね!」と意気込み新たに作業所を後にする姿に頼もしさを感じました。作業班では週3回公衆トイレや店舗の掃除を行っています。お客様の「ありがとうございます」の声に満面の笑みをうかべ、施設外清掃の励みもなっています。これから地域の方とふれあう機会を大切に過ごしていきたいです。



鳥羽衣代

(記・生活支援員)

もくせい

もくせい 平成28年10月、平成29年3月の主なできごと

- 10月
 - ・群作連第二ブロック交流会 (5日)
 - ・神流町恐竜センター
 - ・高崎特別支援学校2名職場実習 (24、25日)
 - ・関東地区知的障害関係施設種別代表者会議 (31、1日、千葉県幕張市)
- 11月
 - ・藤岡消防署立ち入り検査 (2日)
 - ・利用者歯科健診 (17日)
 - ・利用者健康診断 (18日)
 - ・藤岡市監査員来所見学 (22日)
 - ・群作連職員研修 (22日、群馬福祉会館)
 - ・利用者インフルエンザ予防接種 (24日)
- 12月
 - ・もくせい内スポーツ大会 (28日)
 - ・クリスマス会 (下旬、事業毎)
 - ・保護者会・納会 (28日)
 - ・冬季休暇 (12月29日～1月4日)
- 1月
 - ・かな地域支援セミナー (14日、みかほみらい館)
 - ・市障害者団体新年会 (21日、藤岡商工会議所)
- 2月
 - ・節分まめまき (3日)
 - ・利用者個別面談、個別支援計画策定 (13日)
 - ・つくし学園見学来所19名 (17日)
 - ・高崎特別支援学校見学来所3名 (27日)
- 3月
 - ・全国部会協議会 (2、3日)
 - ・二葉看護学校見学来所3名 (27日)
 - ・防災訓練 (27日、藤岡消防署立ち会い)
 - ・年度末食事会 (31日、エテルナ高崎)

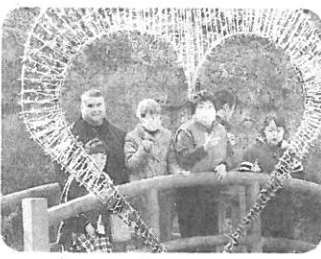
マロニエ

平成28年度を振り返って

平成28年度は、元気いっぱい17名の利用者さんと様々な活動を行いました。11月のグループ外出では、より利用者さんの特性等を考慮し、少しでも楽しむことが出来る様に、今までは無かった作品作りや公園散策グループを設け出かけてきました。初めての体験に戸惑いながらも楽しそうに一生懸命に取り組んでいる利用者さんの姿がとても印象的でした。

サービスマン 松浦 敏幸

12月のクリスマス会では、職員がトランペットやギターで演奏しながら、利用者さんにはクリスマスソングを歌って頂き、とても盛り上がりました。普段なかなか見ることが出来ない素敵な笑顔が溢れていて、楽しい時間を過ごして頂けたのではないかと思います。今年度も利用者の皆さんが、安心して安全に過ごしながら、楽しい時間を送って頂ける様に努めていきたいと思っております。



マロニエ 平成28年10月、平成29年3月の主なできごと

- 10月
 - ・日帰り旅行 (3日、洪川スカイランドパーク)
 - ・日帰り旅行 (7日、軽井沢おもちゃ王国)
 - ・日帰り旅行 (14日、レストランせせらぎ ビザ作り)
 - ・日帰り旅行 (21日、伊香保グリーン牧場)
 - ・救急法講習会 (21日)
 - ・音楽会 (26日)
 - ・インフルエンザ予防接種 (27日)
- 11月
 - ・グループ外出 みかん狩り (8日)
 - ・職員研修旅行1班 (11、12日)
 - ・グループ外出 土と火の里 作品作り (17日)
 - ・健康診断 (18日)
 - ・グループ外出 みかん狩り (21日)
 - ・もみじ公園散策 (25日)
- 12月
 - ・職員研修旅行2班 (2、3日)
 - ・藤岡特別支援学校学習発表会見学 (2日)
 - ・避難訓練 (21日)
 - ・クリスマス会 (23日)
 - ・もちつき&大掃除 (28日)
 - ・冬期休暇 (29日～1月4日)
- 1月
 - ・ゆうあいフェスティバル見学 (10、11日)
 - ・はしご乗り (出初式) (13日)
 - ・第17回地域支援セミナー (14日)
 - ・新年会 (27日、ニューサンピア高崎)
- 2月
 - ・節分・豆まき (3日)
 - ・尊狩り外出 (10、15、17、22、24日、ドンレミーファーム・多野ふじ観光いちご園)
 - ・避難訓練 (23日)
- 3月
 - ・あすなろ祭見学 (3日)

ポプラ

10月にかんなの里にて行われた音楽会に今回、初参加しました。ポプラの出し物はデイズニーハロウィン・ポプラ

10月
ポプラ 平成28年10月
〜平成29年3月の主な
できごと

10月にかんなの里にて行われた音楽会に今回、初参加しました。ポプラの出し物はデイズニーハロウィン・ポプラバージョンを行いました。利用者さん一人ひとりデイズニーのキャラクターの衣装を着て、ダンスを披露しています。音楽会の数週間前から昼休みの時間を使得ってみんなでダンスの練習をしました。音楽やダンスの好きなメンバーも多く、それぞれが思い思いに体を動かしてダンスの練習時間はいつも賑やかで楽しい時間となりました。衣装は職員の手作りで個性的で可愛い衣装・面白い衣装など色々。衣装合わせの時は、お姫様に扮した女性利用者さんは「すてきー♡」と大喜びでした。音楽会当日は朝からみんなソワソワし、緊張している人もいましたが本番ではみんな堂々といつもの調子で発表出来ました。新年会では、保護者の皆様にも音楽会での発表を見てもらおうと再度、練習し衣装を着て発表しました。利用者さんにとってポプラでの楽しみが一つ増えたことと思います。次回の音楽会もぜひ参加したいと思っています。



- 10月
 - 日帰り旅行 渋川ハイランドパーク他 (4・6・7日)
 - 音楽会 (18日)
 - インフルエンザ予防接種 (27日)
- 11月
 - 職員研修旅行 (11・12日)
 - 定期健康診断 (18日)
 - グループ外出 映画館 (28日)
 - グループ外出 みかん狩り (1日)
- 12月
 - 職員研修旅行 (2・3日)
 - クリスマス会 (22日)
 - 大掃除・餅つき (28日)
 - 冬期休暇 (29日〜1月4日)
- 1月
 - 地域支援セミナー (9日)
 - ゆうあいフェスティバル (18・20日)
- 2月
 - 新年会 (24日)
 - 節分豆まき (3日)
 - お楽しみ外出 いちじ狩り (15・16・17日)
- 3月
 - あすなる祭 (3日)
 - 避難訓練 (28日)
 - 年度末大掃除 (31日)

..... (かななの里 平成28年10月〜平成29年3月までの主なできごと)

- 10月
 - 個別支援計画見直しのためのケース会議 (11・14日)
 - 日帰り旅行 (26日)
 - 音楽会、松花堂弁当 (26日)
 - 市立藤岡東中学校藤樹祭に招待 (27日)、ビデオカメラ、デジカメ寄贈
- 11月
 - 職員研究発表会 (4日、ポプラ松井さん、最優秀賞)
 - 駅からハイキングに工房Rのコースター納入 (5日)
 - 職員研修旅行一班 (11・12日、千葉しもぎ学園)
 - 職員研修旅行二班 (11・12日、同じく東京)
 - 東朋会清掃ボランティア (16日)
 - 保護者会旅行 (17日、長野上田城、真田歴史館)
 - 秋の健診 (18日)
 - 地下タンク点検 (22日)
- 12月
 - 職員研修旅行二班 (2・3日、一班と同じく東京)
 - 成人生活部会 (8日、かななの里)
 - 人権フェスティバル (みかぼみらい館) に作品展示 (15日)
 - クリスマス会 (ようこんでぶっちゃん) (22日)
 - かなな会理事、評議員会 (監査報告、定款細則改正、補正予算等) (22日)
 - もちつき、大掃除 冬季帰省 (28日〜1月4日迄)
- 1月
 - ゆうあいフェスティバル (10日・12日迄)
 - 第17回地域支援セミナー (14日、アズ直子氏)
 - 新年会 (23日)
 - かなな会理事、評議員会 (26日)
 - (社会福祉法人制度改正に伴う定款変更、土地変更に伴う定款変更、評議員選任、解任委員会運営細則案等)
- 2月
 - 消防設備点検 (6日)
 - 班外出 (8日)
 - 避難訓練 (水書想定) (9日)
 - 班外出 (10日、15日、22日)
- 3月
 - あすなる祭 (さるかに合戦) (3・4日)
 - 三線慰問 (13日)
 - かなな会評議員選任、解任委員会 (評議員選任について) (13日)
 - かなな会理事、評議員会 (29年度予算計画事業計画) (28日)
 - 避難訓練 (夜間想定) (30日)
 - 保健管理委員会 (31日)

沢山の善意

ありがとうの気持ち

(平成28年10月〜平成29年3月)
(順不同・敬称略)

金井淀、藤岡市立東中学校、工藤富恵、茂木佳世子、近藤梅子、竹村折枝、中央大学杉並高校他

・東朋会 (会長村上靖雄)
毎年11月にかんなの里の清掃をして貰っています。

・藤岡市立東中学校
10月の藤樹祭にご招待して頂き、資源回収の成果で、かななの里にデジカメ1台、ビデオカメラ1台寄贈して頂きました。

・中央大学杉並高校から沢山のTシャツが送られました。

・かなな会評議員の金井淀さんが去る3月6日急逝されました。90歳でした。金井さんは評議員として長くかなな会にご支援して下さったのはもちろん、バナナを毎月、11年4月から変わらず月初めに届けて、利用者からバナナのおじさんとして慕われています。ここに長年のご厚情に対し、深く感謝申し上げます。ご冥福をお祈り致します。

おめでとうございます

障害者就業・生活支援センター「トータス」が、事業運営、人材育成、相談支援件数、就職者、実習者数、定着率等の事業全体の評価で、28年度A評価を受けました。県内1位、全国でも16位以内という大変ながんばりでした。おめでとうございます。

小野支部社協の一員として慰問にも毎年来園し、手品が上手で楽しませて貰いました。



評議員会でも、即興で手品をして、場を盛り上げました。

玄関前のクリスマスローズ、今年も春の花の時期より少し早くいっせいに開花しました。

